

記事を読んで、問いに答えましょう。

2022年2月17日朝刊

多機能カーブミラー効果検証



多機能カーブミラーが設置された交差点。事故防止効果を検証する＝藤枝市志太（写真の一部を加工しています）



▶車両の存在を鏡の回りのライトで知らせるカーブミラー。両方向から進入がある場合は下部の二つの円形ライトも点滅する

人工知能（AI）と連動させた監視カメラで交差点に進入する自動車やバイクなどを識別し、カーブミラーに発光ダイオード（LED）ライトを点灯させて知らせるシステム。同市によると、設置は全国で初とみられる。主にカーブミラー部分の開発を村上開明堂、AI機能を沖電気工業が担当した。

実験での設置場所は青島東小の西側にある交差点で、過去5年で8件の出会い頭事故が起きていた。北進と西進の車両が対象で、車両の進入がある場合は鏡の回りのライトが点灯する。両方向から同時に車両が近づいてきた時は、鏡の下方にある二つの円形ライトも点滅する。

藤枝市、民間と開発 出会い頭事故防止へ

自動車バックミラーが主力製品の村上開明堂は、運転手の死角にいる車両をセンサーで感知して表示するシステムを応用した。開発に携わった同社の辻直さん（60）は「培った技術で地域の交通安全に貢献できれば」と期待を寄せた。

実験は2月末まで。車両速度のデータなどを収集し、多機能ミラーの事故防止効果を調べる。市によると、通常のカーブミラーより設置費が高額のため、事故多発交差点などのピンポイントな運用を想定している。

（藤枝支局・岩下勝哉）

- ①「AI」とは何のことですか。（ ）
- ②記事のカーブミラーはライトの点灯によって何を知らせてくれますか。（ ）
- ③このカーブミラーはどんなシステムを応用したのでしょうか。（ ）
- ④このカーブミラーはどんな場所に設置すると効果的だと思いますか。（ ）

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

（小学校高学年～中学校／社会、特別活動、総合）



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2022年2月17日朝刊

多機能カーブミラー効果検証



多機能カーブミラーが設置された交差点。事故防止効果を検証する＝藤枝市志太（写真の一部を加工しています）



▶車両の存在を鏡の回りのライトで知らせるカーブミラー。両方向から進入がある場合は下部の二つの円形ライトも点滅する

人工知能（AI）と連動させた監視カメラで交差点に進入する自動車やバイクなどを識別し、カーブミラーに発光ダイオード（LED）ライトを点灯させて知らせるシステム。同市によると、設置は全国で初とみられる。主にカーブミラー部分の開発を村上開明堂、AI機能を沖電気工業が担当した。

実験での設置場所は青島東小の西側にある交差点。

藤枝市は16日、民間と共同で開発した、通行車両の存在をライトで警告する多機能カーブミラーの実証実験を同市志太の市道交差点でスタートした。見通しの悪い交差点に設置することでドライバーに注意を促し、出会い頭事故を防ぐ効果が期待される。

AIが車検知 ライトで警告

藤枝市、民間と開発 出会い頭事故防止へ

点で、過去5年で8件の出会い頭事故が起きている。北進と西進の車両が対象で、車両の進入がある場合は鏡の回りのライトが点灯する。両方向から同時に車両が近づいてきた時は、鏡の下方にある二つの円形ライトも点滅する。

自動車バックミラーが主力製品の村上開明堂は、運転手の死角にいる車両をセンサーで感知して表示するシステムを応用した。開発に携わった同社の辻恵直さん（60）は「培った技術で地域の交通安全に貢献できれば」と期待を寄せた。

実験は2月末まで。車両速度のデータなどを収集し、多機能ミラーの事故防止効果を調べる。市によると、通常のカーブミラーより設置費が高額のため、事故多発交差点などのピンポイントな運用を想定している。

（藤枝支局・岩下勝哉）

- ①「AI」とは何のことですか。（人工知能）
- ②記事のカーブミラーはライトの点灯によって何を知らせてくれますか。（例）交差点に進入する自動車やバイク（通行車両の存在）
- ③このカーブミラーはどんなシステムを応用したのでしょうか。（例）運転手の死角にいる車両をセンサーで感知して表示するシステム
- ④このカーブミラーはどんな場所に設置すると効果的だと考えますか。（例）出会い頭事故が多い見通しの悪い交差点

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

（小学校高学年～中学校／社会、特別活動、総合）